

地域回想法の基礎を学び、地域のサロン活動のツールとして取り入れてみませんか。



講師

来島 修志 氏

(日本福祉大学健康科学部助教、NPO 法人シルバー総合研究所副理事長)

開催日時

11月27日(金)

参加費無料

定員**60**名(先着順)

10:00～16:00(受付9:30～)※詳細裏面

会場

総合福祉センター 2階 多目的ホール

(安城市赤松町大北78-1)

※室内用上履きをご持参ください。

休憩(12:00～13:00)昼食は各自でご用意ください。

対象者 ※市内在住の方

①地域サロンで活動されている方

②地域回想法に関心のある方

【講師紹介】来島 修志氏

認知症の非薬物療法として作業療法、回想法、まちづくりに向けた「地域回想法」の普及に取り組んでいる。また、施設や地域のサロン、家庭でも気軽に回想法を楽しんでいただけるよう「テレビ回想法」「パソコン回想法」「NHK 回想法ライブラリー」などの教材開発に協力。

参加申込方法

9月末頃から。火曜～土曜日の午前9時～午後5時 電話・窓口可

安城市社会福祉協議会地域福祉課介護予防係(総合福祉センター内)

[電話:0566-77-7896]又は安城市内の各福祉センターへ申込みください。

事後講習会のご案内(別途お申込みください)

基礎講習会で学んだことを生かし、実践でリーダー技法を学びましょう。

【1クール目】

12/3、17、1/7、21、2/18、3/4(いずれも木曜日)

時間:13:30～14:30

【2クール目】

12/9、23、1/13、27、2/24、3/10(いずれも水曜日)

時間:10:30～11:30

会場:総合福祉センター 2階 なつかし学級

講師:介護予防係職員

定員:各クール20名(先着順)

11月27日(金)基礎講習会終了後から受付を行います。

回想法基礎講習会

タイムスケジュール

時間	内容
9:30～	受付開始
10:00～10:10	開講挨拶・オリエンテーション
10:10～12:00	講話
12:00～13:00	昼休憩
13:00～15:40	グループワーク
15:40～15:50	まとめ・質疑応答
15:50～16:00	閉講挨拶・終了証授与



●回想法とは？

アメリカの医師ロバート・バトラー(1963)によって提唱され、昔懐かしい生活用具などを用いて、かつて自分が経験したことを楽しみながら皆で語り合うことによって、脳を活性化させ、気持ち(心)を元気にする心理・社会的アプローチが回想法です。

●回想法の効果

①個人にとって…

脳の活性化、自分史づくり、自己受容を促す

② 集団にとって…

仲間づくり、同世代/世代間交流、文化を伝承する

③認知症高齢者への効果

表情が豊かになる、情緒が安定する、意欲が出て問題行動の軽減につながる、家族介護者の介護負担軽減も図る

回想法により、高齢者の QOL(生活の質)が向上していくことが期待されます。



●地域回想法とは？

回想法を通じ、誰もが気軽に身近な地域で、社会資源を活用し楽しむことによって、人の絆を育み地域のネットワークを広げ、いきいきとした『まちづくり』に貢献する【社会参加】を目指すものです。

高齢者は「生きる図書館」です。その地域に根付いた歴史や文化を、新しい世代へと伝承していく役割を担う事で、「いきる意味」を感じることができるのではないのでしょうか。

また、社会との絆を育み、住み慣れた地域で生活する安心感を与えることを期待しています。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止・延期、内容を変更する場合があります。